

あけほの作業所

みんな違って、みんないい

施設長 荒川 善夫



職員とご利用者様との信頼関係を核に

福祉に携わる人の陥りがちなこととして、より良いサービスを提供したいと思う余り、肝心な本人の意思がどこにあるのか、じっくり聞いたり、考えたりすることが疎かになりがちな点があります。いま改めて障害者総合支援法に移した時の最大の変更点である、自己決定権から導かれる本人の意思に基づいた

支援を考えてみたいと思う今日この頃です。今日の社会現象の一つに「ステレオタイプ」現象があります。メディアを通じて創り出されたイメージを皆が共有する事です。作業所に通う利用者は一人として同じではありません。「みんな違って、みんないい」と思います。一人ひとりに的を当て、本人の意思に引き合った意思決定支援を実践して参りたいと思っております。

エコール・ド・イタール

室長 石川 孝

介護職員初任者研修事業、始動



開校式で受講者の方々を激励する谷山理事長

東 京都指定研修事業として申請中だった「介護職員初任者研修」が4月1日付けで認可され、全36回130時間の研修講座がスタートしました。4月21日に研修会場の阿佐谷福祉工房地域活動室で開かれた開講式で谷山哲浩理事長が「一人ひとりが福祉人材として成長してください」と挨拶し、受講者を激励。

【いたる賛助会】より事業支援費100万円をご寄付いただきました。平成27年3月27日、いたる賛助会・木村尚文会長より、「グループホーム・新ワルツ（定員13名）施設整備資金およびグループホーム事業部職員等の研修事業費」として、100万円をご寄附いただきました。



グループホーム・新ワルツの完成予想図

イタール成城、開設

施設長 蓬田 正信

4月1日、通所施設の生活介護事業部が開設いたしました。ご利用者様23名でのスタート。毎日送迎バス（3台）に分乗し、通所していただいています。同日、グループホーム事業部（パンブル）も開設、3月下旬から順次ご入居いただき、5月初旬に10名のご入居が完了しました。短期入所事業部（みつぼち）

は、4月10日からサービスを開始し、4月は22名のご利用がありました。いよいよ開設した「イタール成城」。ご利用者様にとって、居心地の良い場所になることを願うとともに、その新しい生活を支えていく事業所としての責任に、身の引き締まる思いです。また、ご利用者様・ご入居者様により良いサービスを提

供するうえで、備品等の充実も図らなければと考えております。今後ご利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様、関係各位の皆様のご理解とご協力を賜り、信頼される施設となるよう、職員一丸となって努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

いたる広報委員 発行責任者=谷山 哲浩 社会福祉法人いたるセンター 〒167-0032 東京都杉並区大宮1-15-18 TEL: 03-3392-7346 FAX: 03-3391-8039 Eメール: info@itarucenter.com HP: http://www.itarucenter.com/ 発行日/平成27年7月1日



ITARU CENTER

いたる通信 57 真夏号 ITARU CENTER

目次 contents 01 いたるセンター 02 阿佐谷福祉工房 03 いたる地域ケアセンター 04 あけほの作業所

いたる賛助会入会のご案内 「いたる賛助会」では「いたるセンター」の活動を支援していただける方を募集しています。



阿佐谷福祉工房、クローバー&マルコおよびいたる相談室がISO9001を認証登録

平成26年度事業報告および平成27年度事業計画について 社会福祉法人いたるセンター 理事長 谷山 哲浩 平成26年度事業計画では、「職場の環境整備」と「職員の意識改革」について重要事項として取り組むことをコミットしました。また、今期においては、全事業所に看護師を配置するようになり、医療マニユアルを完成しました。

さらに、虐待防止委員会も設置し、虐待が起こらないような教育（人間性も含む）と防止策を全体職員研修でも実施しました。ご利用者様に「安全・安心」の徹底を標榜しているだけに、ヒヤリハット報告や事故報告を決して隠さず、速やかに本部と行政に報告するシステムを構築しました。虐待は万が一にもあつてはならず、未然に防止しなければなりません。

1 認証取得に向けて挑戦し、ただいま審査申請の最中です。平成27年度5月の取得を目指しています。平成26年度は、障害者総合支援法の施行による運営が開始される年になります。生活介護の職員にとどまらず、全職員が医療的ケアの座学研修を受けました。障害者の重度化と高齢化による医療的ケアの必要性を知ることで意識改革がはじまり、研修を通じて啓発を行いました。

(続き)
平成27年度事業計画

いたるセンターの組織体制を抜本的に見直し、介護支援、就労支援の安定と充実を図ります。

①事業部独立型の組織運営を見直し、イタル成城をモデルとする一体型運営を目指します。②グループリーダー制度の抜本的な見直しを行い、グループ中心の事業体制を構築します。③職階、職位、職務の役割と責任を明示するため、業務分掌を整理します。

④事業所運営はグループ単位で把握し、参画している職員全員参加態勢と目標認識を目指します。⑤上記の成果を事業部別グループ単位ごとに事業考課として行い、グループリーダー以上は個人の人事考課とリンクをさせる制度を考え、成果に対し積極的に評価していくことを検討します。具体的事業計画としては、①三井ソーシャルオフィスの成果と結果の検証、今後の方針②ニューワルツの事業計画

(重度障害者のためのグループホーム、児童デイサービス、訪問看護ステーション)の推進③初任者研修等教育事業の開始④いたるセンター「マイスター制度」としての清掃技能講座開設⑤階層別(新入職員、初級、中級、グループリーダー、統括リーダー、マネージャー)へ研修の実施。特にグループリーダーへの研修の充実を図ります。⑥事業所内保育事業から外部受入の実施⑦学童保育の準備、となります。

目黒本町福祉工房 目黒本町分室、開設。 絶品ショコラ、続々登場!

施設長 阿久津 庄司

4月から目黒本町分室での活動が始まり、安全・安心にご利用できる環境づくりと商品づくりを目指しています。

この活動で開発された人気商品が「アマンド・ショコラ」です。アーモンドにこだわりのショコラとココアで仕上げました。ビタミンEとミネラル、ポリフェノールを含み、



アマンド・ショコラをはじめ、新たな製品も開発中です

アンチエイジング効果も期待できます。少量で毎日美味しく摂取できるテーブルナッツとしても注目です。今後の商品もご期待ください。

阿佐谷福祉工房

ISO9001、4事業部取得!

昨年から阿佐谷福祉工房、いたる相談室、クローバー、マルコの天沼エリアでISO9001:2008の認



証取得です。今後、ご指導のもと、認証プロジェクト担当スタッフの努力によるところが大きいですが、今後、認証取得で終わりでなく、日々スタッフ一人ひとりが

施設長 佐藤 章

証に向けて準備を進めてまいりました。この5月12日に初めての認証をいただきました。今回は、谷山理事長の強い

システムを使い日々改善していくことが大切です。今回は、認証エリアは天沼エリア、認証範囲も「ご利用者様とその家族、福祉サービス」と限定していますが、認証エリアは随時法人全体に、認証範囲も「就労サービスや商品を買っていただくお客様」まで広げていくことを念頭においています。

また、これからの暑い時期、来所された方には、冷たい麦茶を提供し、熱中症の予防へ協力していきたいと思っています。



杉並障害者福祉会館の3階でお待ちしています

いたる地域ケアセンター

【サポートウイズ】

移動支援から
ケアプランまで



それぞれの楽しみを叶える移動支援

サポートウイズは居宅で生活されている利用者様が地域とのふれあいやご自分の楽しみを実現する事業所です。

映画鑑賞・ポーリング・カラオケや、いたるセンターとは違う作業所に通所されている方等、様々な方とのふれあいも楽しみの一つです。高齢の方はケアプランの作成・デイサービスの紹介・福祉用具等の紹介も行っています。年齢を重ねても「安全・安心」に地域で生活できるようにお手伝いをしていきます。

センター長 八巻 利子

【グループホーム部】

ホームの旅行報告

5月30日(土)、31日(日)

で男性ホームは千葉県旭原へ旅行に行ってきました。

男性利用者10名(支援員5名)はマイクロバスで移動し、女性13名(支援員8名)は大型バスによる移動でしたが、体調不良者も出ず皆様元気いっぱい。パーベキューやジンギスカン料理に舌鼓を打ちました。30日夜、地震が発生しましたが皆様混乱もなく落ち着いて過ごされていました。



塩原溪谷・もみじ谷大吊橋にて

クローバー・マルコ

マネージャー 影山 仁美

第三者評価
受診結果報告

昨年度、クローバーが受審した第三者評価について

ご報告します。ご利用者様へのアンケート調査により、総合的評価で『大変満足』『満足』という回答が84%と高い評価をいただきました。中でも「設備の安全性」「整理整頓」「プライバシーの保護」については9割、「利用者への支援」「けがや体調不良時の対応」「利用者同士のトラブル対応」「利用者個人の尊重」については、8割の方に『満足』『大変満足』というお声をいただきました。また組織に対しても「ISO取得への取り組みをとおりして業務手順や支援内容の統一に努め、事業所運営の組織的な基盤を整えている」といった高い評価をいただくことができました。

パン工房Pukupuku

開店時間を早めました!



新たなお客様との出会いを、スタッフ一同楽しみにしています

パン工房Pukupukuは本年6月に開店6周年を迎えました。

福祉ショップ さんまるしえ

大量注文、承ります

マネージャー 鈴木 健

さんまるしえでは、昨年にご増し今年も6月に区内の人材センター様より記念品のお菓子詰め合わせセット500個の注文を受ける事が出来ました。



大量注文の際は、パッケージのコーディネートや配送についてもご相談下さい